# 王権の痕跡

## 第一尚氏ゆかりの遺跡を辿る

（左）喜界島の尚徳王之墓　（右）旧首里城正殿鐘（万国津梁の鐘）

2025.
**9.13 土**

入場無料

**14:00〜16:00**
（開場 13:30）

**講 師**　山本 正昭（考古担当学芸員）

**会 場**　沖縄県立博物館・美術館 ３階 講堂

**受 付**　当日先着（定員 200 名）

**共 催**　沖縄県立博物館友の会

**お問合せ**　098-941-8200
〒900-0006
沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1

1406 年に誕生した第一尚氏王統は、滅亡までに７人の国王が並び立ちました。約 60 年という決して長くはない王権でしたが、それに纏わる遺跡は首里、那覇を中心に多く存在しています。今回はそれらの中でも第一尚氏王統の実態を示す遺跡についてスライド写真を通して解説していきます。

【キーワード】 #第一尚氏　#琉球　#考古学　#遺跡

※「琉球王国尚王統成立 600 年記念事業」は（公社）沖縄県地域振興協会の令和 7 年度地域活性化事業から助成を受けています。

※駐車場の混雑が予想されますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。
※席数に限りがありますので、ご入場いただけない場合があります。
※会場内は空調の影響で寒くなる場合があります。

**次回予告**

2025.10.11 土　14:00 〜 16:00（13:30 開場）

沖縄戦後 80 年博物館特別展「戦災文化財」の展示紹介

**講 師**　崎原 恭子（歴史担当学芸員）